

大はしゃぎでゲームに興じる

FOS少年団が泥んこ大会

市FOS少年団連盟 企画の泥んこ大会が6月26日、邑久町豊原の田んぼで開催され、団員約40人がリレーや綱引きなどを楽しみました。リレーでは、子どもたちが泥んこをものともせず田んぼの中を2人組で駆け、ポールを回って次の走者にバト

ンタッチ。綱引きでは、力を込めて足を取られ、しりもちをつく姿があらちらこちらで見られませんでした。

最初のうちは「気持ち悪い」と泥の感触を嫌っていた子どもたちも、顔まで泥んこになりながら、ゲームに興じていました。



泥水をものともせず懸命に駆ける子どもたち



大勢の皆さんが拾ったごみを集積所へ

雨の中大勢の皆さんが参加

長船地域一円でクリーン作戦

7月3日、長船地域一円でクリーン作戦が行われ、大勢の皆さんが道端に捨てられたごみなどを拾って歩きました。

あいにくの雨模様となりましたが、参加者の皆さんはごみ袋を手に早速ごみ拾いを開始。空き缶やペットボトルなど多くのごみが集められ、地域がきれいになりました。

参加者の皆さん、お疲れさまでした。

美しい歌声に観客魅了される

牛窓音楽の夕べ

牛窓町総合福祉センターで7月14日、牛窓音楽の夕べが開催されました。出演者は安川佳秀・裕子夫妻で、世界の名曲や日本の童謡全16曲を熱唱。このコンサートは今年で11回目。会場は約300人のお客さんで満席となり、皆さんは安川夫妻の美しい歌声に魅了されました。

牛窓音楽の夕べは3部構成で、第2部は地元コーラスグループのステージ発表もあり、市内5団体のコーラスグループがその美しいハーモニーを披露しました。場内全員で大合唱もあり、皆さんは夏の夜の楽しいひとときを過ごしました。



会場の皆さんが安川氏(左)と大合唱

喜之助に続け

糸操り人形劇養成講座開講

糸操り人形劇養成講座が6月25日、邑久郷土資料館で開かれました。人形劇にふれ、地域の皆さんと人形を通じて心のふれあう機会を提供しようと、邑久町公民館が企画。市内の中・高校生や大人11人が参加。講師の鈴木友

子さん(竹田喜之助の弟子)が喜之助さんや、人形劇の魅力などについて語り、参加者の皆さんが耳を傾けました。その後、人形劇の台本となる本を選び、方眼紙に人形の形を書きました。

今後は上演を目標に、人形製作に取り組みます。



喜之助人形の「ダン」を操る講師の鈴木さん(左)と、人形を見つめる受講生の皆さん

力出し切った

牛窓中学校の体育大会

牛窓中学校体育大会が6月12日、同校グラウンドで開催されました。全校生徒198人はABCの各ブロックに分かれ、各々スローガンを掲げて14種を演技。生徒たちはどの種目も力いっぱい演技し、生徒控え場所からは大きな声援が聞こえていました。3年生が踊った「ソーラン節」は、みんなの心が一つになり、息の合った演技。会場の父兄たちからも惜しめない拍手が送られました。力を出し切った体育大会は、みんなの楽しい思い出となるでしょう。



心一つに「いちに・いちに！」

ソーラン節の息の合った演技が、見る人を魅了

安全安心な地元産物全国へ

「おかあさんの小包」試食し味と意識確認

地元の生産加工業者でつくる「福の市」が、郵便局とタイアップし、7月1日から「おかあさんの小包」を販売しています。「福の市」の事務局がある一文字(長船町福岡)で販売前の6月23日、試食会を開きました。

同小包には、安全で安心な地元の産物を全国へ発信したいという地元12業者のこだわり、商品をいろいろ詰め込んだ3種類があり、関係者約40人が試食会に参加。食しながら、販売に向けての意識の高揚を図りました。

問い合わせ先 福の市

☎0869-26-2978



自慢の品をかみしめながら試食する参加者の皆さん